アルツハイマー型認知症の早期診断のご案内

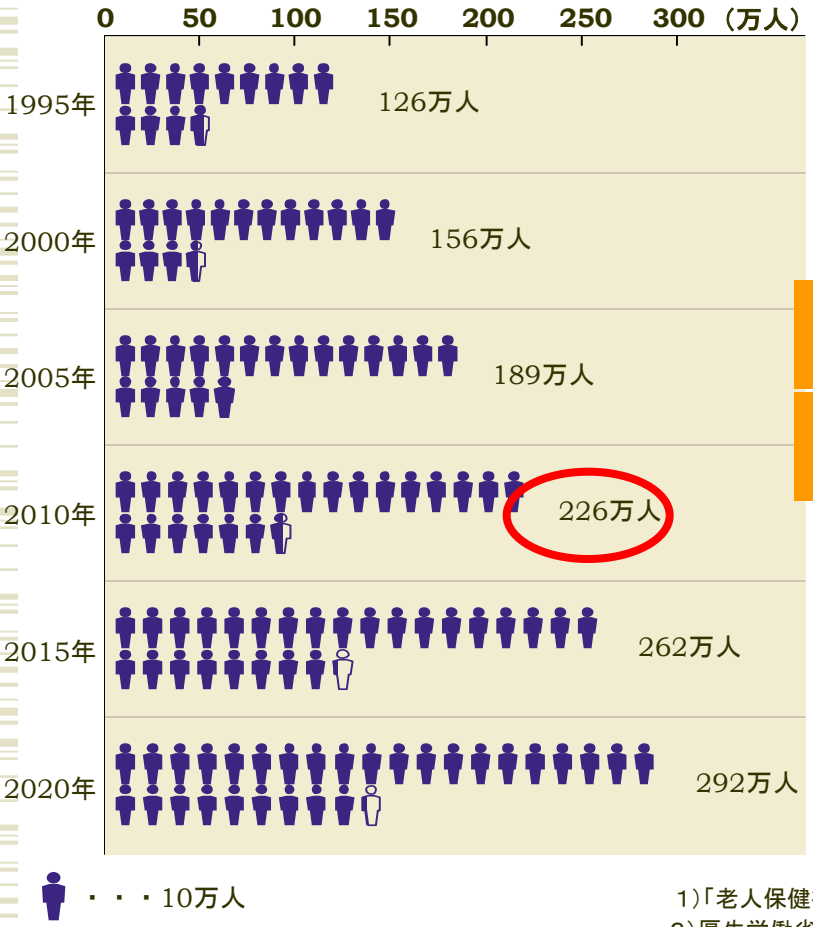
早期AD診断支援システム

VSRAD®

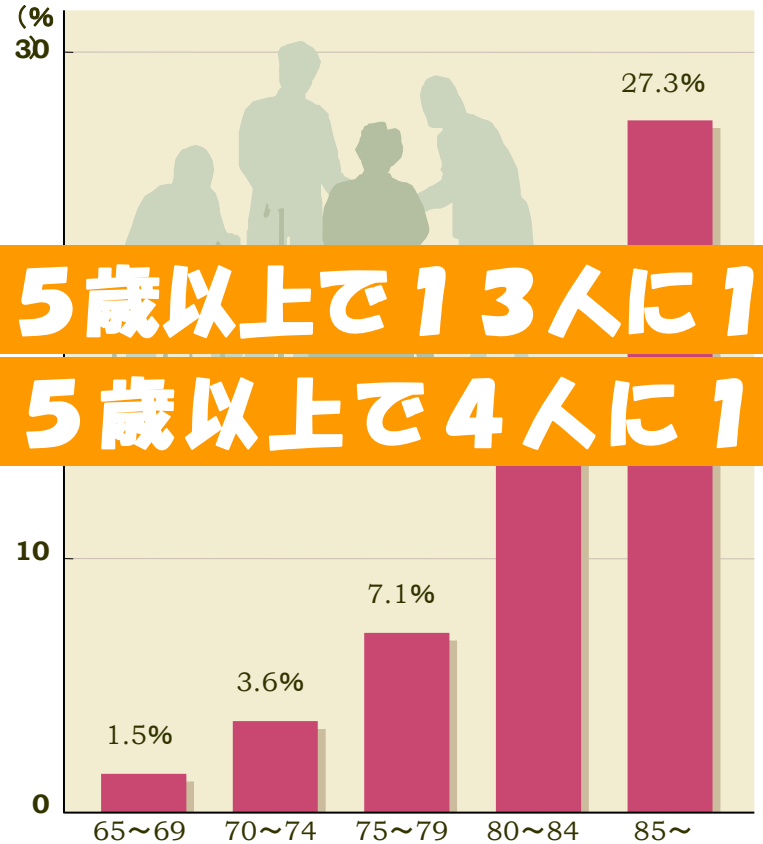
ブイエスラド®

認知症は「身近な病気」です。
85歳以上の4人に1人が認知症です。

認知症高齢者数[1)]



認知症高齢者（65歳以上）の年齢別出現率[2)]



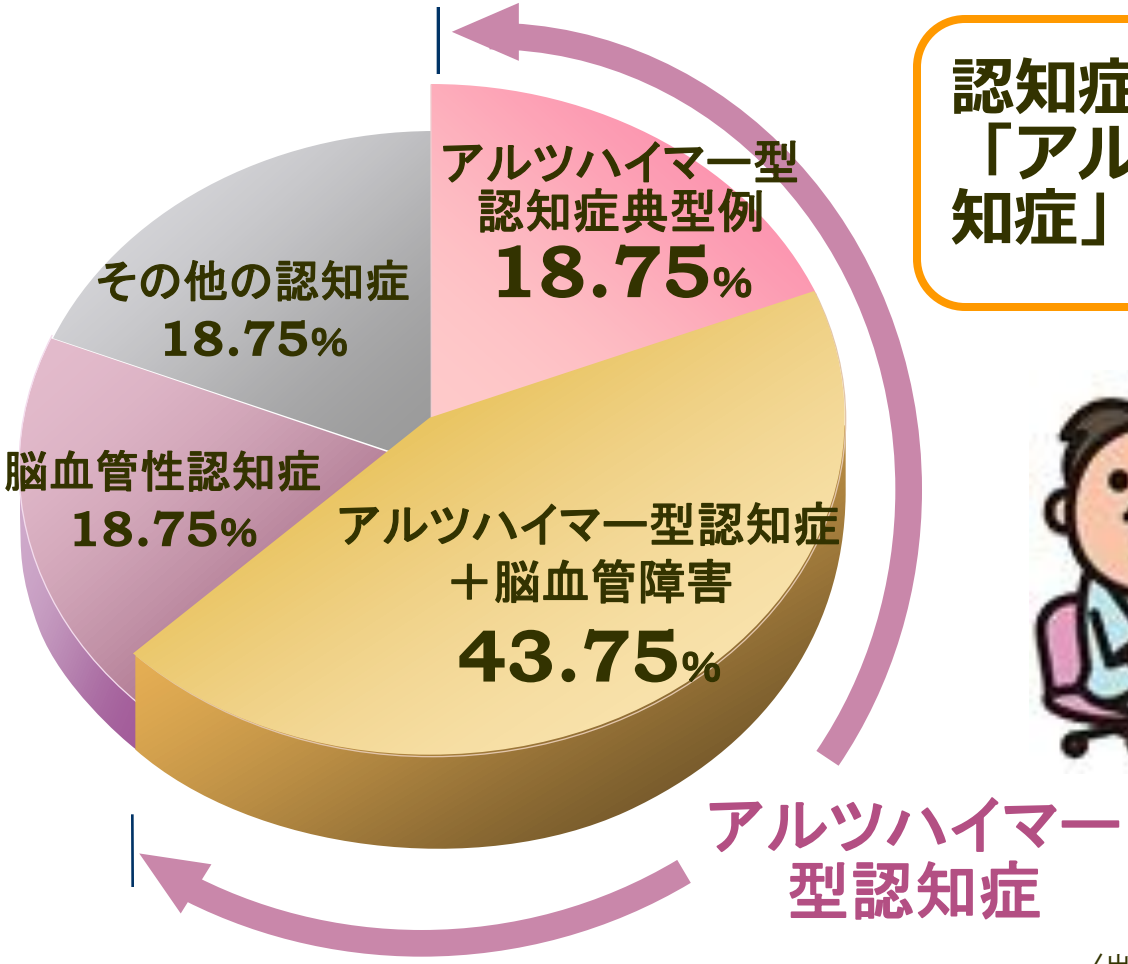
６５歳以上で１３人に１人

８５歳以上で４人に１人

1)「老人保健福祉計画策定に当たっての痴呆老人の把握方法等について」平成4年2月老計第29号、老健14号
2)厚生労働省「1994年 痴呆性老人対策に関する検討会報告」

監修：首都大学東京 繁田 雅弘

原因疾患別認知症の割合



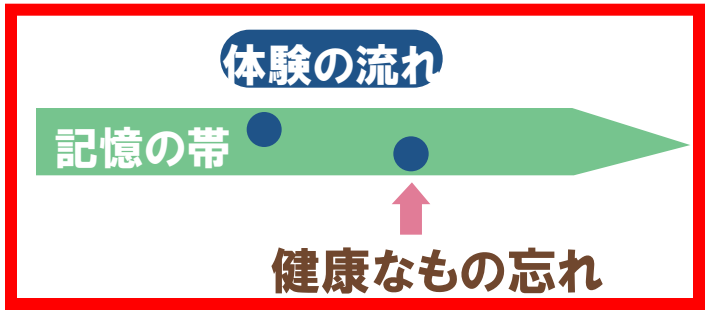
認知症の多くは「アルツハイマー型認知症」です。

〈出典〉Kenichi Meguro et al.: Arch Neurol, 59, 1109（2002）

「老化によるもの忘れ」と「認知症によるもの忘れ」の違い

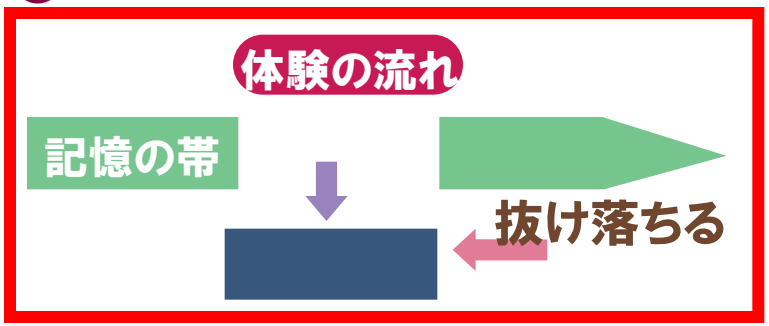
老化によるもの忘れ

- 体験の一部分を忘れる
- ヒントを与えられると思い出せる
- 時間や場所など見当がつく
- 日常生活に支障はない
- もの忘れに対して自覚がある



認知症のもの忘れ

- 体験全体を忘れる
- 新しい出来事を記憶できない
- ヒントを与えられても思い出せない
- 時間や場所などの見当がつかない
- 日常生活に支障がある
- もの忘れに対して自覚がない



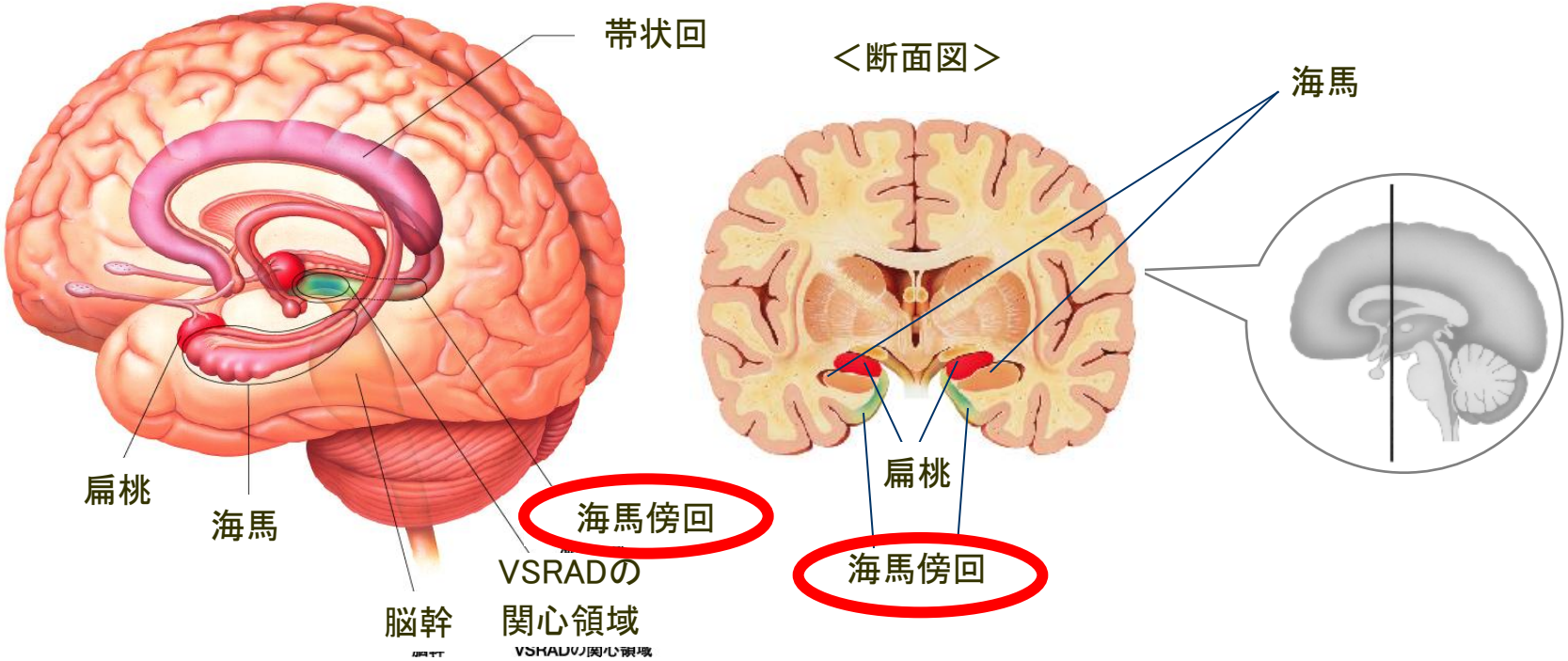
日本醫事新報. No4074（2002年5月25日）　監修：首都大学東京 繁田 雅弘

アルツハイマー型認知症 画像診断のポイントは

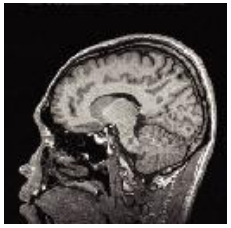
アルツハイマー型認知症は‥

⇒ 海馬傍回付近の萎縮が最も早く起こる

⇒ <u>海馬傍回付近の萎縮を評価</u>



VSRADでの検査方法

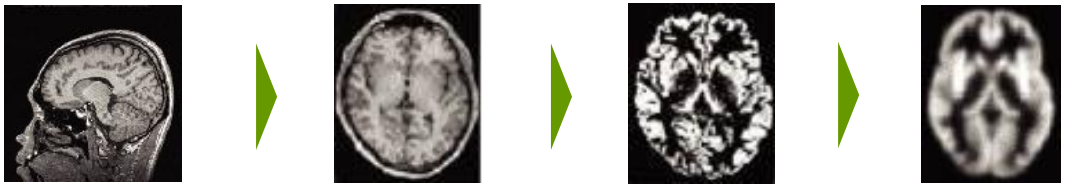


被験者の

MRI脳画像

VSRAD

標準化　灰白質を抽出し、形状の個人差をなくす

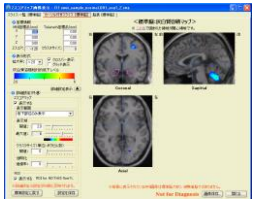


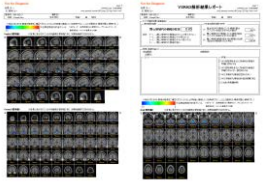
比　較　異常部位を抽出し、健常者と比較する

被験者

健常者DB

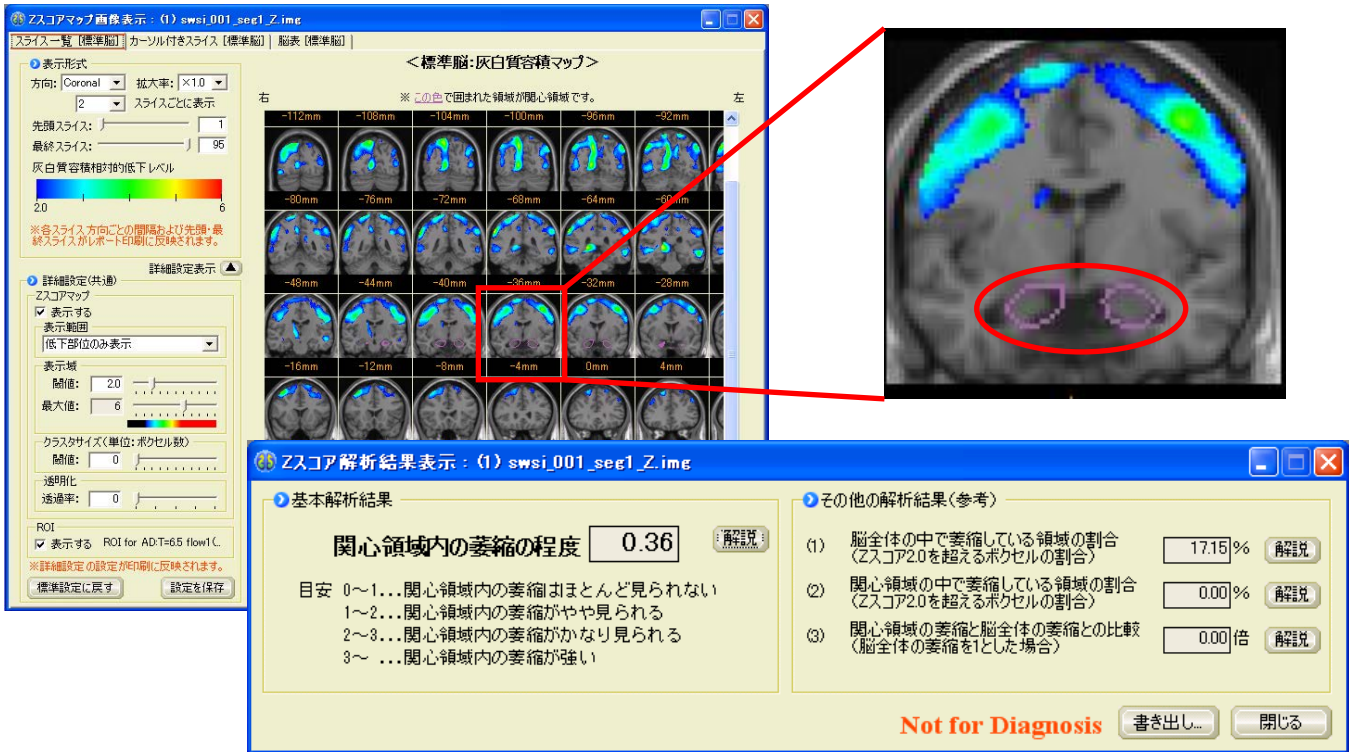
表　示　解析結果を表示・印刷する

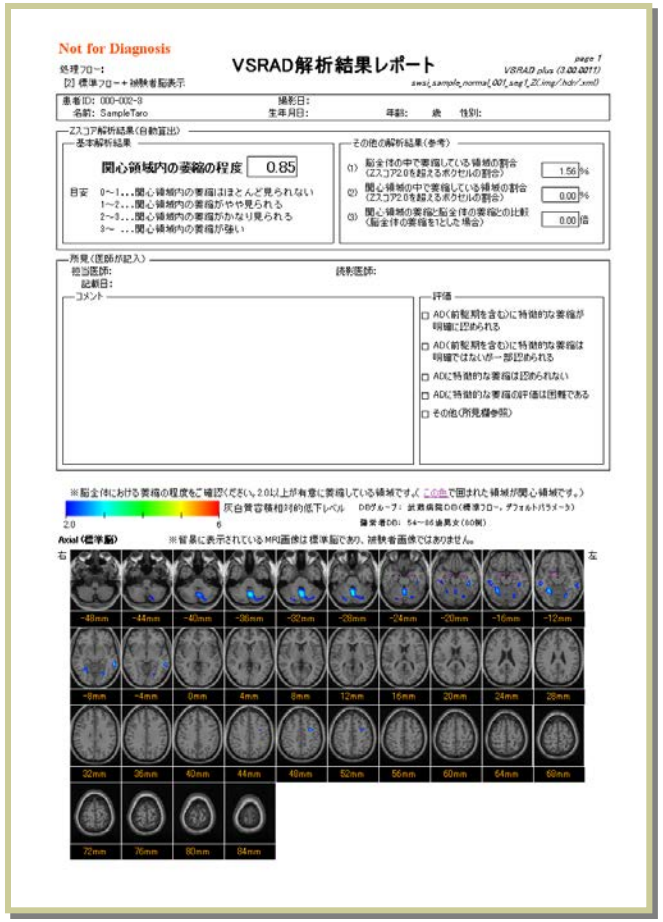
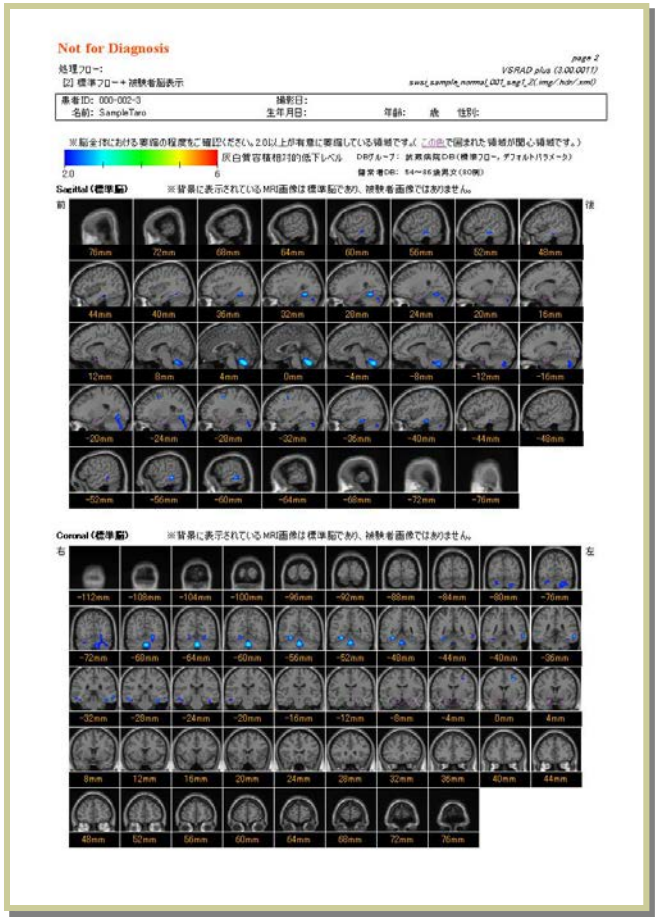




VSRADでの検査結果

萎縮のあるところが、下図のように青く表示されます



結果報告

-萎縮程度スコアと断面像がレポート報告されます-